

第 51 回(平成 28 年 11 月度)独立委員会セミナー結果報告

運営委員長 荒木 道雄
(文責 : 小野 信)

1. 開催日時 2016 年 11 月 9 日(水) 午後 2 時 30 分～午後 5 時
2. 開催場所 文京シビックセンター 3 階 会議室①
3. テーマ 事例から考える企業不正防止と監査役の役割
4. 講師 有限責任監査法人トーマツ アドバイザリー事業本部
リスクアドバイザリー マネジャー
公認会計士 公認不正検査士(CFE) 中山 美穂子 氏
5. 出席者 31 名(講師を除く)
6. 配布資料 ○「事例から考える企業不正防止と監査役の役割」(レジュメ)
○「Japan Fraud Survey 2016(企業の不正リスク実態調査)」
(トーマツ監査法人の作成したパンフレット)

7. 議事次第

1) 運営委員長より開会の挨拶

荒木運営委員長よりの開会の挨拶に続き、本日の発表者である中山氏の紹介があった。
次に、本日当分科会に初参加された下記3名より、夫々自己紹介があった。

東京電力パワーグリッド(株) 監査役 松下洋二氏

王子製紙株 監査役 宮本雅文氏

三菱電機プラントエンジニアリング(株) 監査役 勝沼健一氏

2) 講師よりの説明

2 時 35 分より、途中 10 分間の休憩を挟み、4 時 50 分まで 2 時間 15 分、資料(レジュメ、パンフレット)に沿い、懇切丁寧な説明が行われた。

3) 質疑応答

出席者より、近年の上場会社不正事例に関し、監査法人がなぜ何年も気付けなかったのかについて疑問が呈され、その他出席者よりも種々意見が出された。

4) 委員長より閉会の挨拶

荒木運営委員長より、講師に感謝の意を表され、4 時 55 分に閉会となった。

*次回独立委員会は 12 月 7 日「三菱自動車燃費不正事件」、スタディーグループ分科会は 11 月 22 日「企業不祥事と未然防止と早期発見に対する監査役の実務対応および不祥事発生初期対応の研究」です。

以上